

○事業所名	発達療育 レンテ市川		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		～ 2024年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24名(児童数26名)	(回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		～ 2024年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○訪問先施設評価実施期間	2024年 11月 1日		～ 2024年 12月 14日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	23件	(回答数) 15件
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 6日		

(1) 評価の内容

① 訪問先施設による評価

助言や説明、質問への回答について

- ご意見として、以下のようなものがあった。
- ・支援員が質問に対して具体的に分かりやすく答えしており、保育の助けになっている
- ・一緒に支援の方向性を考えていけている
- ・助言がとてもわかりやすく、実際の保育に取り入れやすい

訪問支援員の知識・技術等に満足しているか

- 「はい」の回答は15件中13件であり、以下のようなご意見をいただいた。
- ・より個人の特性がしっかり見え、子どもへの理解につながっている
- ・支援員が対象児のことをよく理解しているため、保育側もイメージが付きやすく助かっている
- ・保護者支援にもつながる助言をもらえている
- ・観察中に技術面を見ることが難しいので、どちらともいえない

困りごとの解消につながっているか

- 「はい」の回答は15件中11件であり、以下のようなご意見をいただいた。
- ・支援の見通しがつくため、困りごとの軽減につながっている
- ・支援員とじっくり話すことで、不安が解消され、自信を持つことができた
- ・子どもの特性と建物等の環境によるところや、長期的な支援が必要などころもある

満足度

- 「はい」の回答は15件中13件であり、以下のようなご意見をいただいた。
- ・子どもの様子を施設、園、保護者と共有して、円滑に支援ができています
- ・レンテにお願いしていれば安心と職員たちが思っている
- ・園、保護者、支援者の3者面談等があるとより良い
- ・もっと支援者が沢山存在し、つながってほしい

② 保護者による評価

環境・体制整備

- ・概ね評価頂けている。

適切な支援の提供

- ・「いいえ」の回答はなく、各設問で2/3以上「はい」の評価を頂けている。

保護者への説明等

- ・各設問で2/3以上「はい」の評価を頂けている。
- ・通信やホームページ等での定期的な情報発信についての設問のみ「はい」が4件で「いいえ」「わからない」が8件とご意見が分かれた。

満足度

- 「はい」の回答は12件中10件であり、以下のようなご意見をいただいた。
- ・継続して支援を受けられることで、保育園側でも子供への理解が進み、楽しく過ごせている
- ・小学校1年生への訪問支援について、入学当初に支援を受けたかったと感じており、切れ目なく支援を継続できる体制を希望している

③ 職員による評価

環境・体制整備

- ・訪問支援を担当できる人員が限られているため、一部の職員への負担やご利用者のご希望に添えない状況があり、職員の育成などを進めていく必要がある。
- ・ご利用時のことをよく理解している職員を配置するよう心掛けている。

業務改善

- ・職員一人で支援に行っているケースについては、目標設定や振り返りに他の職員が参画する頻度が少ないという意見があった。
- ・社内での研修や勉強会は定期的実施されており、意見交換の場は設けられている。
- ・保護者のご意向は、定期的な面談で都度確認している。

適切な支援の提供

- 11設問中9問で全員「はい」に回答しており、以下のような意見があった。
- ・訪問支援記録は個別療育担当の職員に内容を共有している。
- ・担当制のため、担当外の職員との連携や振り返りの機会が不十分との意見があった。

関係機関や保護者との連携

- ・「市で作成している引き継ぎ書だけでなく、会社独自の引き継ぎ書も作成しており、より相互理解出来るように努めている」という意見があった。
- ・概ねよい評価ではあるが、外部研修への参加、家族支援プログラムの実施については「いいえ」が多かった。

保護者等への説明等

- ・10設問中8問で全員「はい」に回答し、概ねよい評価であった。
- ・保護者同士の交流機会やHPやSNS等での情報発信は訪問支援では行っていないため、「いいえ」の回答が多くなっている。

訪問先施設への説明等

- ・5設問中5問において、全員が「はい」に回答しており、よい評価であった。
- ・訪問先施設の担当者と直接お話できない場合は、お電話やメール等も活用し、相談しやすい関係性をつくるよう心がけている。

非常時等の対応

- ・児童発達支援では行っているが、訪問支援では行っていない項目がある。

④ 評価内容まとめ

全体的な意見

職員はお子様の園での生活を丁寧に観察し、訪問先施設や保護者に対して丁寧かつ具体的な説明や積極的にコミュニケーションを取ることを心がけている。訪問先施設や保護者側もその点を評価しており、レソテの支援によってご利用児の通園環境が改善されているとの評価をいただいた。

今後の改善に向けた意見

- ・訪問先施設より:園だけでは対応が難しい為もっと支援者が増えてつながってほしいというご意見があった。
- ・保護者側より:小学校入学時に切れ目のない支援へのご要望があった。
- ・職員側より:訪問支援員の不足、担当制のため担当外の職員との連携や振り返りの機会が不十分。

(2) 分析結果

① 事業所の強み

職員の専門性を活かし、お子様の訪問先施設でのご様子や環境を丁寧に観察し、支援を行っている。訪問先施設の職員の方や保護者に対して、丁寧かつ具体的な説明や積極的なコミュニケーションを心がけており、訪問先やご利用者からも評価されている。

② 改善点

- ・訪問支援員の人材育成
- ・担当の訪問支援員が一人で抱え込まない体制作り
- ・卒園・入学時の切れ目のない支援

(3) 事業所の改善への取り組み

- ・必要な利用者に対して十分な支援ができるよう、スケジュール管理・人材確保等に努め、計画的に保育所等訪問支援事業を運営する。
- ・訪問支援員には経験とスキルが必要なため、本社人事とも連携し、長期的な視点のもと訪問支援員の人材育成に努める。
- ・担当の訪問支援員だけでなく、児童発達支援で関わっている職員も含め、事業所全体で支援内容の検討やモニタリングに参画できるような体制を作る。

(4) 事業所としての所感

ご多忙の中、貴重なご意見を頂き、誠にありがとうございました。
今回、保育所等訪問支援で初めてアンケートを実施しましたが、私どもに期待してくださっているからこそご意見も多く、ありがたく拝読いたしました。
より訪問先施設の皆様や保護者の方々から信頼して頂き、お子様たちが自分らしく園や学校で過ごせるように、事業所の運営体制を整え、職員もスキルアップに努めて参りたいと思います。
今後とも皆様と一緒にお子様の成長を支えられるように取り組んで参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。